



# 2022年3月期第3四半期 決算説明資料

---

株式会社ユー・エス・エス  
2022年2月

# 2022年3月期第3四半期 連結業績の概要

---

第3四半期  
実績

- 売上高596.2億円（前年同期比110.5%）  
営業利益304.6億円（前年同期比118.3%）
  - ・ 新車減産により下取り車が減少。堅調な中古車需要により成約台数の増加と成約率の上昇。
  - ・ 中古車輸出台数は、前年同期比123.7%。コロナ前の2019年と比べ95.8%。
  - ・ 中古自動車等買取販売は、オークション相場が高値で推移するも販売台数が減少し、増収減益。
  - ・ リサイクル事業は金属スクラップ相場の高値推移による売上高、粗利益増および解体工事の取扱い増により増収増益。

通期  
業績予想

- 売上高776億円
  - ・ 通期台数計画は、出品台数2,680千台、成約台数1,720千台、成約率64.2%
- 営業利益384億円

## 株主還元

- 2022.3期 1株当たり 58.4円（予想） ※22期連続増配を目指す
  - ・ 配当に関する基本方針：20.3期より連結配当性向を55%以上に引き上げ
- 自己株式の取得を実施中
  - ・ 100億円/600万株を上限に取得
  - ・ 自己株式取得終了後、自己株式は発行済株式総数の5%を残して消却（予定）

- 売上高596.2億円（前年同期比110.5%）、営業利益304.6億円（前年同期比118.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益222.1億円（前年同期比125.4%）。
- 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のすべてにおいて、過去最高を記録。

(単位：百万円)

	2019.12	2020.12	2021.12	前年同期比
売上高	58,184	53,964	59,623	110.5%
売上原価 (売上比)	23,136 (39.8%)	20,567 (38.1%)	22,336 (37.5%)	108.6%
売上総利益 (売上比)	35,047 (60.2%)	33,397 (61.9%)	37,286 (62.5%)	111.6%
販売費及び一般管理費 (売上比)	8,298 (14.3%)	7,639 (14.2%)	6,824 (11.4%)	89.3%
営業利益 (売上比)	26,748 (46.0%)	25,758 (47.7%)	30,462 (51.1%)	118.3%
経常利益 (売上比)	27,233 (46.8%)	26,370 (48.9%)	31,080 (52.1%)	117.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上比)	18,270 (31.4%)	17,715 (32.8%)	22,218 (37.3%)	125.4%

# 2022年3月期第3四半期 営業利益増減分析（実績）

## 売上高要因

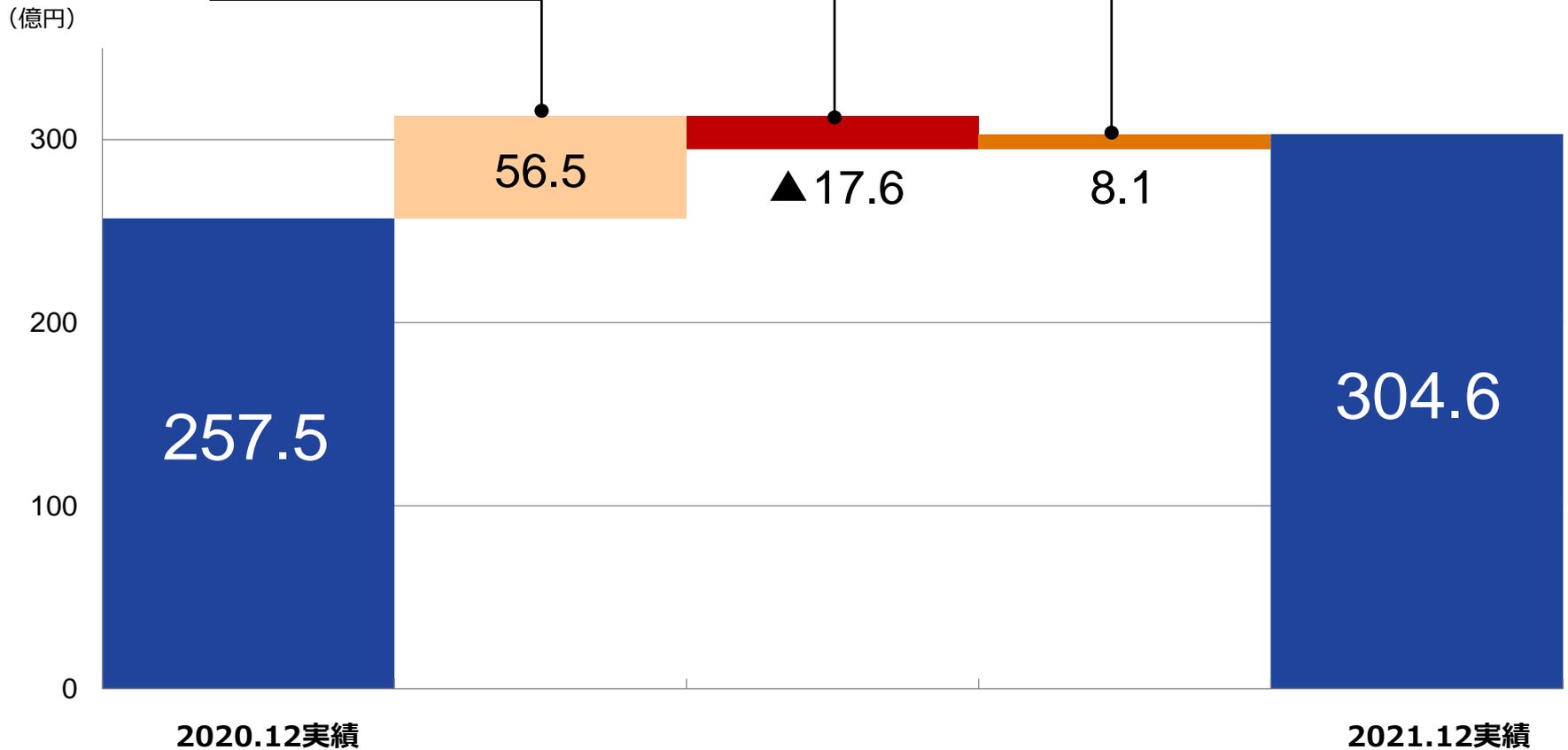
リサイクル増	19.1億円
出品台数増	14.0億円
成約率増	11.9億円
手数料単価増	7.9億円
中古自動車等買取販売増	5.0億円

## 売上原価要因

原材料仕入原価増	▲6.4億円
仕入れ高増	▲5.5億円
商品売上原価増	▲3.3億円
従業員給与・賞与増	▲2.1億円

## 販管費要因

のれん償却額減	9.1億円
---------	-------



(単位：百万円)

売上高	2019.12	2020.12	2021.12	前年同期比
オートオークション	47,133	44,111	47,593	107.9%
中古自動車等買取販売	6,703	6,040	6,543	108.3%
その他	4,347	3,812	5,486	143.9%
<b>合計</b>	<b>58,184</b>	<b>53,964</b>	<b>59,623</b>	<b>110.5%</b>
営業利益（営業利益率）	2019.12	2020.12	2021.12	前年同期比
オートオークション	26,220 (55.3%)	25,233 (56.8%)	29,346 (61.4%)	116.3%
中古自動車等買取販売	131 (2.0%)	237 (3.9%)	161 (2.5%)	68.1%
その他	322 (7.3%)	211 (5.5%)	939 (17.1%)	444.1%
消去または全社	75	75	14	19.3%
<b>合計</b>	<b>26,748 (46.0%)</b>	<b>25,758 (47.7%)</b>	<b>30,462 (51.1%)</b>	<b>118.3%</b>

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

- 投資活動によるキャッシュ・フローは主に関係会社株式の売却による収入と固定資産の取得。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは主に配当金の支払いと自己株式の取得。
- 自己資本比率は85.1%。

## 連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

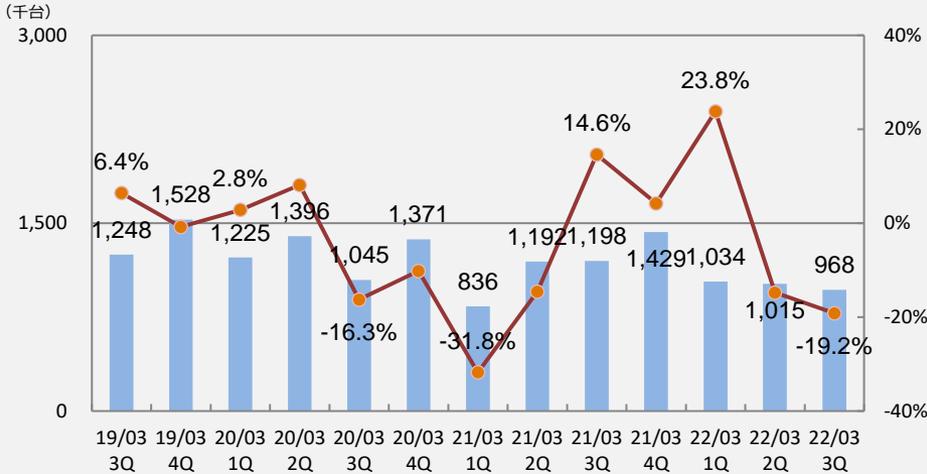
	2021.3	2021.12		2021.3	2021.12
流動資産	81,528	80,998	流動負債	26,922	18,860
現金及び預金	67,770	67,554	オークション借勘定	11,788	8,581
オークション貸勘定・他	13,757	13,443	その他	15,133	10,279
固定資産	129,171	126,148	固定負債	10,253	9,172
有形固定資産	103,302	100,941	負債合計	37,175	28,032
その他	25,869	25,206	純資産合計	173,524	179,114
資産合計	210,699	207,146	負債・純資産合計	210,699	207,146

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

	2019.12	2020.12	2021.12	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,223	23,054	20,544	▲2,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3,711	▲8,367	297	8,664
フリーキャッシュ・フロー	8,511	14,686	20,841	6,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲16,602	▲14,575	▲21,057	▲6,482
設備投資（支出ベース）	3,471	8,410	1,379	▲7,031
減価償却費	3,605	3,886	3,695	▲191

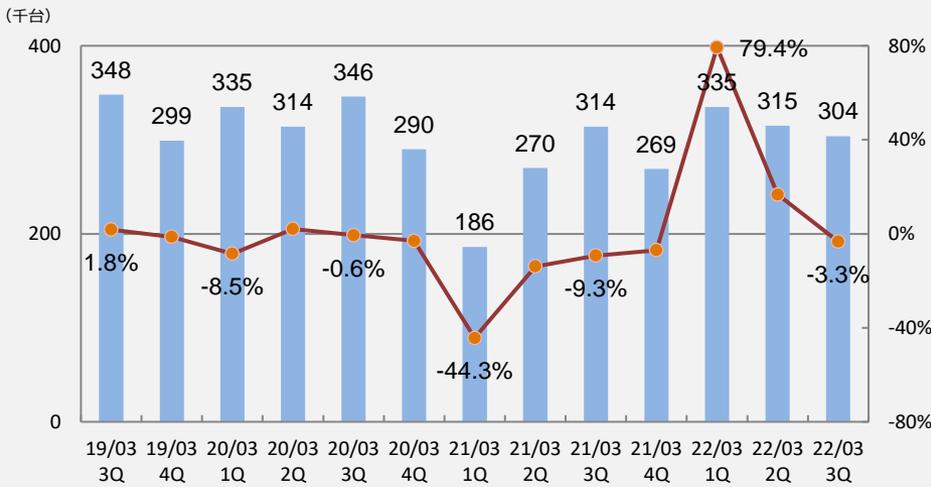
## 新車登録台数と前年同期比



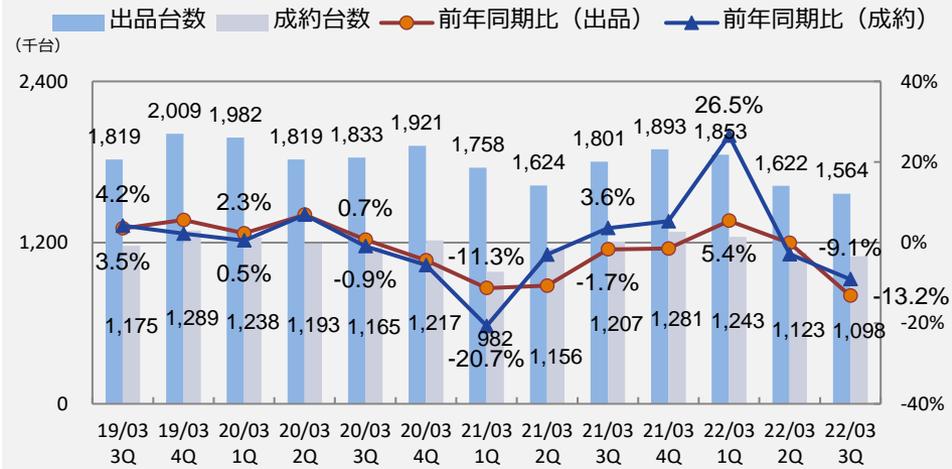
## 中古車登録台数と前年同期比



## 中古車輸出台数と前年同期比



## AA市場 出品・成約台数と前年同期比



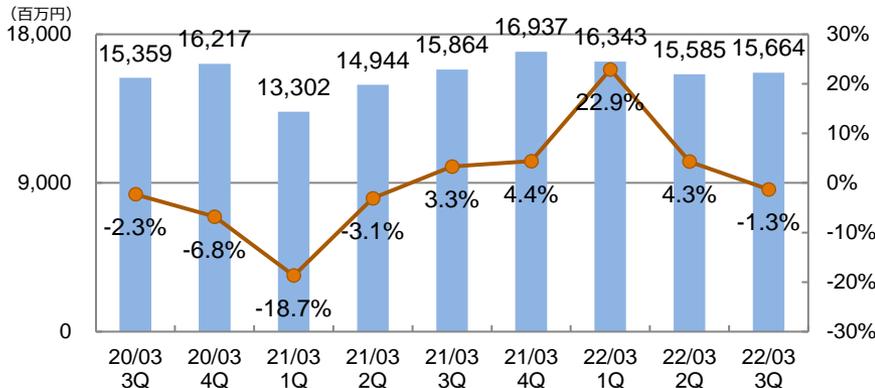
- 出品台数は199.8万台（前年同期比103.9%）、成約台数は130.8万台（前年同期比108.6%）、成約率は65.5%（前年同期実績62.6%）。
- 取扱台数の増加や成約率の上昇などにより増収増益。

## オートオークションのセグメント第3四半期業績（累計）

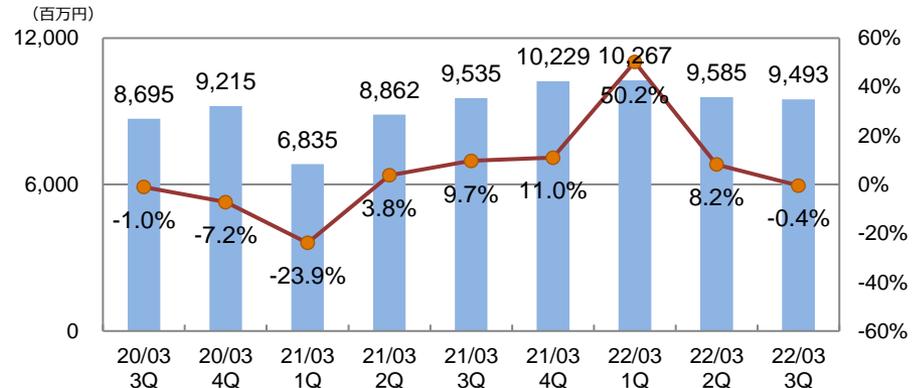
（単位：百万円）

	2019.12	2020.12	2021.12	前年同期比
売上高	47,133	44,111	47,593	107.9%
出品手数料	11,118	10,179	11,141	109.4%
成約手数料	10,751	10,072	11,056	109.8%
落札手数料	16,128	15,455	16,907	109.4%
その他	9,134	8,402	8,487	101.0%
営業利益	26,220	25,233	29,346	116.3%
営業利益率	55.3%	56.8%	61.4%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率

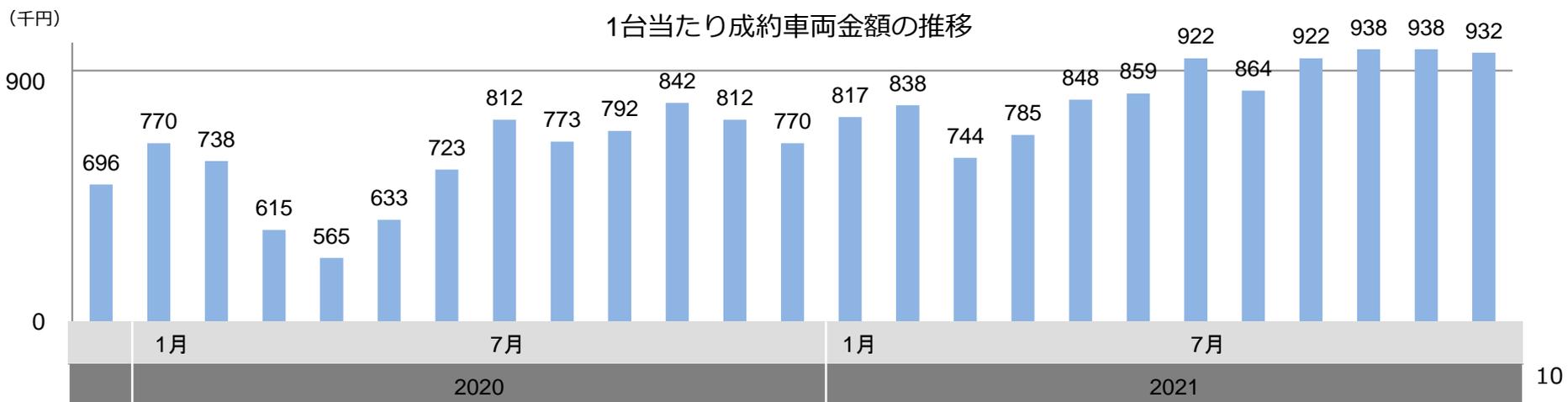
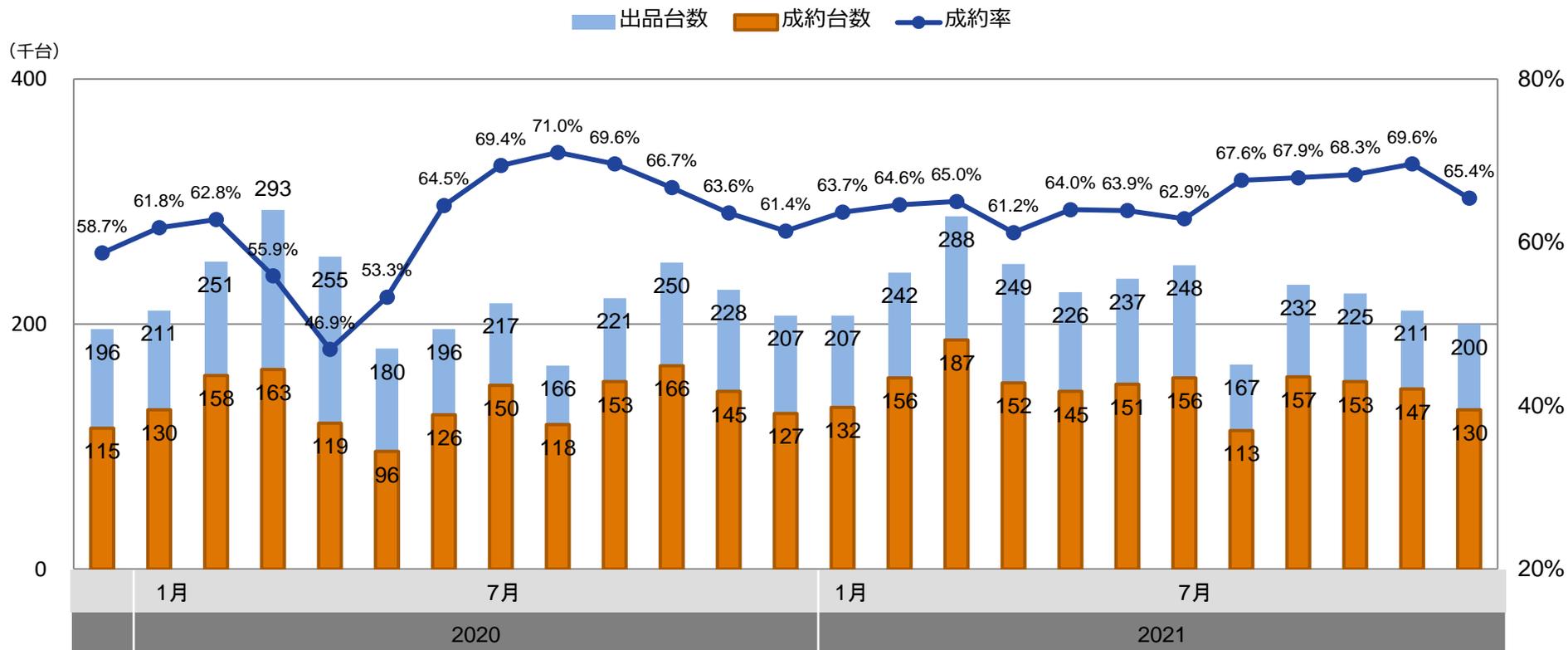


四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

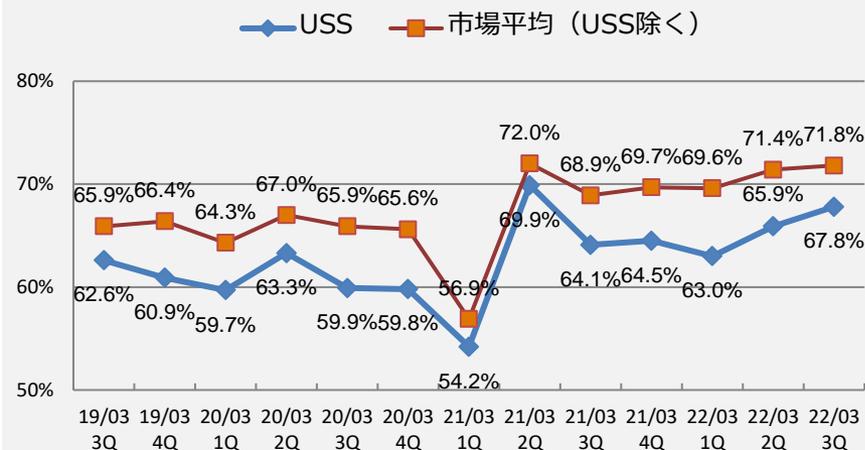
# オートオークションのセグメント② 月次推移



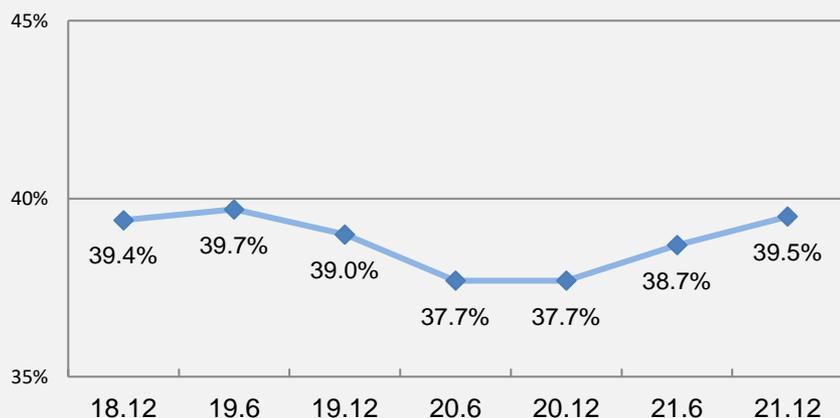
## 出品・成約台数の推移



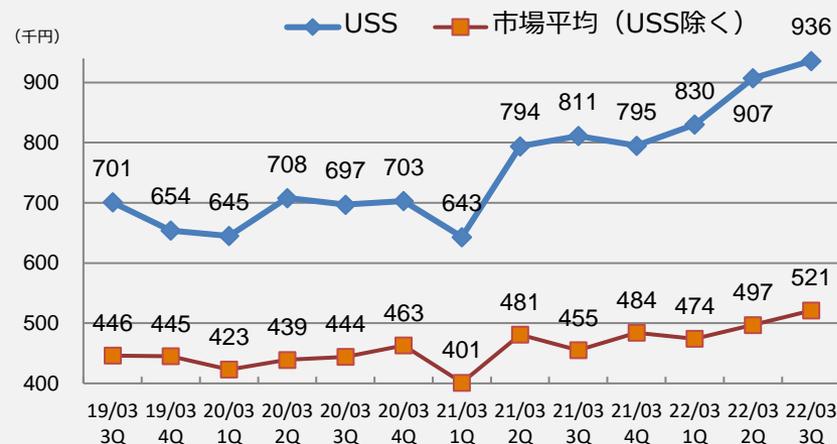
## 成約率の競合比較



## 出品台数市場シェアの推移



## 1台当たり成約車両金額の競合比較

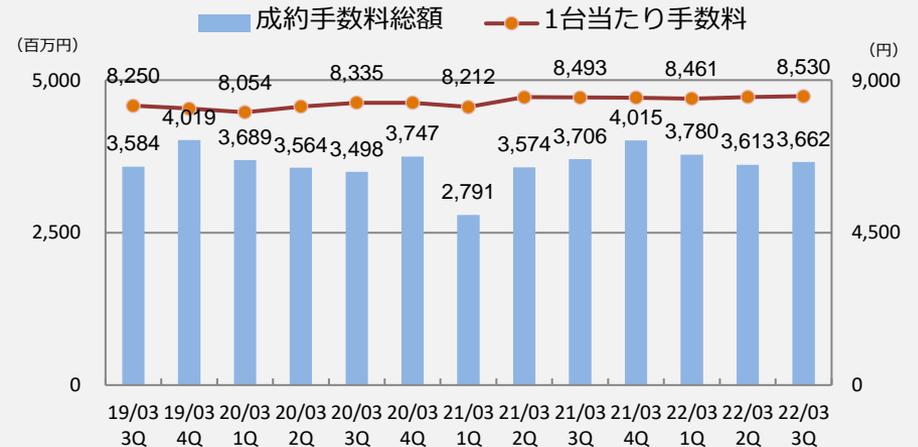


※12月期は暦年の、6月期は半年の数字を記載しております。  
 ※JBAの実績は含めておりません。

## 出品手数料総額と1台当たり手数料



## 成約手数料総額と1台当たり手数料



## 落札手数料総額と1台当たり手数料



## 会員数と外部落札比率



※ 1台当たり手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。  
 ※ JBAの実績は含めておりません。

※ 2019年4月より外部落札比率の計算方法を見直しております。

# オートオークションのセグメント⑤

2021年4月から12月までの9か月間

(単位：回、台)

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2021.12	2020.12	2021.12	2020.12	前年同期比	2021.12	2020.12	前年同期比	2021.12	2020.12
東京	37	37	480,648	443,965	108.3%	332,784	300,420	110.8%	69.2%	67.7%
名古屋	37	37	336,222	320,398	104.9%	196,981	181,647	108.4%	58.6%	56.7%
大阪	37	37	147,754	147,009	100.5%	84,741	79,342	106.8%	57.4%	54.0%
九州	37	37	144,231	133,070	108.4%	94,180	80,179	117.5%	65.3%	60.3%
横浜	37	36	130,047	125,088	104.0%	88,646	81,461	108.8%	68.2%	65.1%
札幌	36	37	99,248	99,183	100.1%	70,640	67,799	104.2%	71.2%	68.4%
静岡	37	37	79,008	72,910	108.4%	49,468	44,792	110.4%	62.6%	61.4%
R-名古屋	37	36	75,298	85,305	88.3%	64,887	69,255	93.7%	86.2%	81.2%
神戸	36	37	58,791	50,666	116.0%	34,413	29,422	117.0%	58.5%	58.1%
岡山	37	37	47,483	48,197	98.5%	37,242	34,345	108.4%	78.4%	71.3%
東北	36	37	38,009	36,146	105.2%	30,750	26,436	116.3%	80.9%	73.1%
群馬	37	37	37,993	38,252	99.3%	26,771	25,366	105.5%	70.5%	66.3%
新潟	36	37	37,844	34,970	108.2%	22,134	18,224	121.5%	58.5%	52.1%
埼玉	37	36	34,228	32,826	104.3%	20,841	18,250	114.2%	60.9%	55.6%
福岡	36	37	25,011	29,300	85.4%	16,432	18,257	90.0%	65.7%	62.3%
北陸	37	37	13,343	13,492	98.9%	9,635	9,251	104.2%	72.2%	68.6%
JAA	36	37	53,011	54,405	97.4%	29,234	29,875	97.9%	55.1%	54.9%
HAA神戸	37	37	160,410	157,868	101.6%	98,733	90,392	109.2%	61.6%	57.3%
合計	660	663	1,998,579	1,923,050	103.9%	1,308,512	1,204,713	108.6%	65.5%	62.6%

※2020年8月に発生した落雷の影響により、前期は埼玉会場でオークションを1開催休催しました。

※JBAの実績は含めておりません。

# オートオークションのセグメント⑥

(単位：台、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	2020.3	265,360	248,623	257,709	249,936	210,323	229,142	1,461,093	252,790	257,226	196,407	211,406	251,864	293,266	1,462,959	2,924,052
	増減率	▲0.3	7.1	1.4	11.5	2.0	▲2.1	3.1	7.7	▲0.1	▲5.1	▲5.6	▲4.0	▲10.5	▲3.3	▲0.2
	2021.3	255,293	180,384	196,014	217,449	166,982	221,001	1,237,123	250,352	228,129	207,446	207,691	242,073	288,270	1,423,961	2,661,084
	増減率	▲3.8	▲27.4	▲23.9	▲13.0	▲20.6	▲3.6	▲15.3	▲1.0	▲11.3	5.6	▲1.8	▲3.9	▲1.7	▲2.7	▲9.0
	2022.3	249,661	226,767	237,143	248,298	167,498	232,175	1,361,542	225,057	211,642	200,338	194,069			831,106	2,192,648
	増減率	▲2.2	25.7	21.0	14.2	0.3	5.1	10.1	▲10.1	▲7.2	▲3.4	▲6.6			-	-
成約台数	2020.3	156,986	150,529	153,217	153,889	131,750	150,541	896,912	156,496	151,044	115,291	130,627	158,104	163,969	875,531	1,772,443
	増減率	▲1.3	2.1	▲3.4	7.2	▲0.2	▲1.0	0.5	3.0	▲6.5	▲6.9	▲4.2	▲2.0	▲17.2	▲6.2	▲2.9
	2021.3	119,644	96,174	126,384	150,887	118,526	153,725	765,340	166,954	145,090	127,329	132,226	156,459	187,412	915,470	1,680,810
	増減率	▲23.8	▲36.1	▲17.5	▲2.0	▲10.0	2.1	▲14.7	6.7	▲3.9	10.4	1.2	▲1.0	14.3	4.6	▲5.2
	2022.3	152,866	145,088	151,456	156,301	113,210	157,678	876,599	153,735	147,200	130,978	130,829			562,742	1,439,341
	増減率	27.8	50.9	19.8	3.6	▲4.5	2.6	14.5	▲7.9	1.5	2.9	▲1.1			-	-
成約率	2020.3	59.2	60.5	59.5	61.6	62.6	65.7	61.4	61.9	58.7	58.7	61.8	62.8	55.9	59.8	60.6
	2021.3	46.9	53.3	64.5	69.4	71.0	69.6	61.9	66.7	63.6	61.4	63.7	64.6	65.0	64.3	63.2
	2022.3	61.2	64.0	63.9	62.9	67.6	67.9	64.4	68.3	69.6	65.4	67.4			-	-

※JBAの実績は含めておりません。

# 中古自動車等買取販売のセグメント

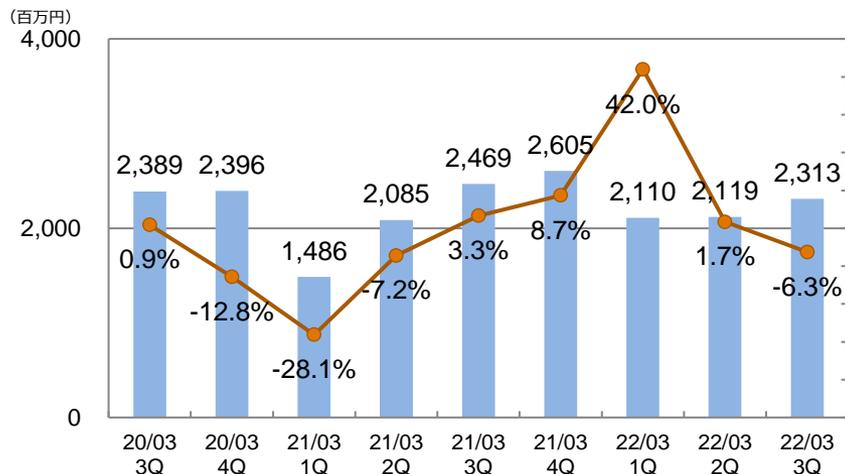
- 中古自動車買取専門店「ラビット」は、オークション相場が高水準で推移し台当たり粗利益が増加するも、販売台数の減少により増収減益。(売上高3,669百万円(前年同期比107.3%)、営業利益99百万円(前年同期比76.7%))
- 事故現状車買取販売事業は、高額車の取扱いが増加するも、販売台数の減少により増収減益。(売上高2,873百万円(前年同期比109.6%)、営業利益62百万円(前年同期比57.7%))

## 中古自動車等買取販売のセグメント第3四半期業績 (累計)

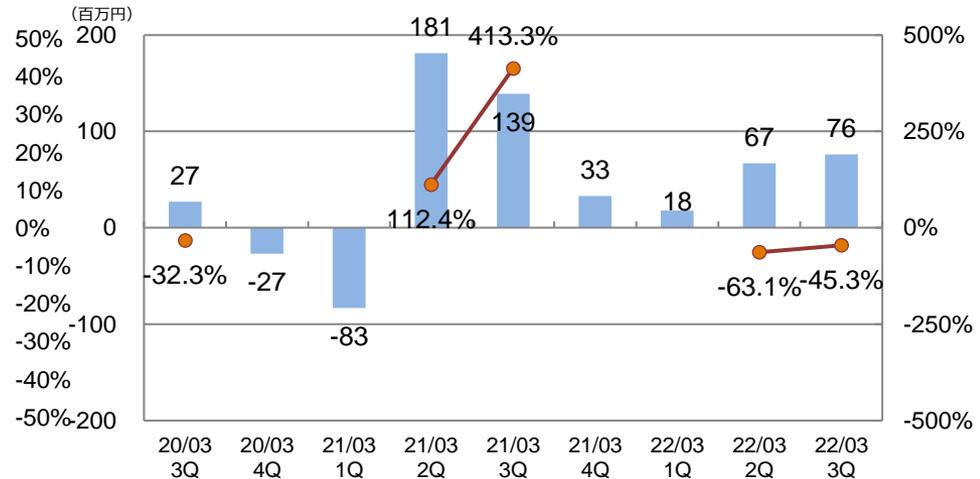
(単位：百万円)

	2019.12	2020.12	2021.12	前年同期比
売上高	6,703	6,040	6,543	108.3%
営業利益	131	237	161	68.1%
営業利益率	2.0%	3.9%	2.5%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

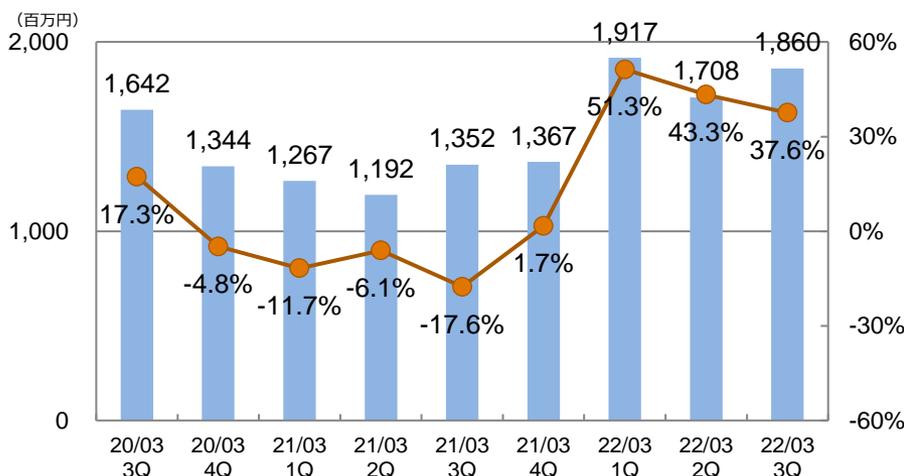
- リサイクル事業は、金属スクラップ相場の高値推移による売上・粗利益の増加、および解体工事の取扱い増加等により増収増益。(売上高5,420百万円(前年同期比154.7%)、営業利益894百万円(前年同期比479.3%))

## その他のセグメント第3四半期業績（累計）

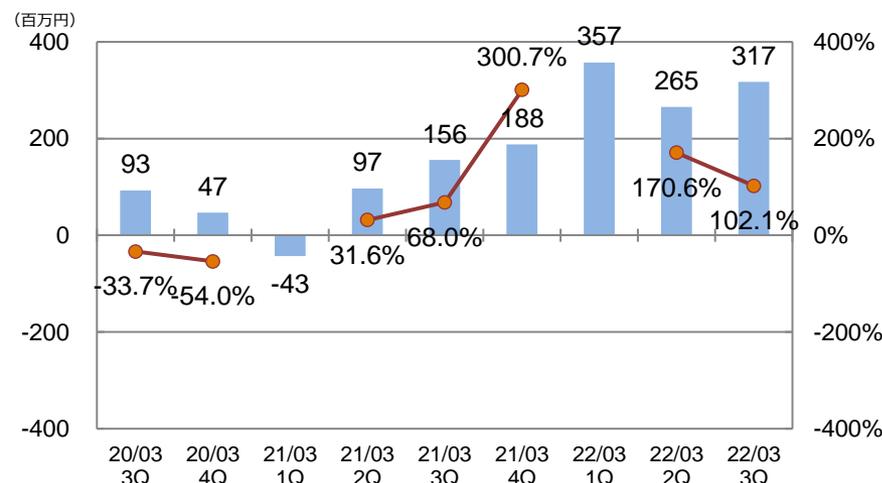
(単位：百万円)

	2019.12	2020.12	2021.12	前年同期比
売上高	4,347	3,812	5,486	143.9%
営業利益	322	211	939	444.1%
営業利益率	7.3%	5.5%	17.1%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

# 2022年3月期 通期連結業績予想

---

- 通期連結業績予想は2021年11月8日発表から変更はありません。

(単位：百万円)

	2021.3 (実績)	2022.3当初計画 5/11発表	修正額	2022.3修正計画 11/8発表	修正計画/前期比
売上高	74,874	77,600	-	77,600	103.6%
売上総利益 (売上比)	46,533 (62.1%)	47,620 (61.4%)	-	47,620 (61.4%)	102.3%
営業利益 (売上比)	36,227 (48.4%)	38,400 (49.5%)	-	38,400 (49.5%)	106.0%
経常利益 (売上比)	36,996 (49.4%)	39,100 (50.4%)	-	39,100 (50.4%)	105.7%
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上比)	4,022 (5.4%)	26,500 (34.1%)	-	26,500 (34.1%)	658.8%
1株当たり当期純利益 (円)	16.13	106.29	▲0.29	106.58	660.8%
設備投資(支出ベース)	8,985	4,400	100	4,500	50.1%
減価償却費	5,334	4,909	54	4,963	93.0%

※1株当たり当期純利益の変更は、2021年12月末までの自己株式の増減数を加味して再計算したものです。

オートオークション事業(JBA除く)	2021.3 (実績)	2022.3当初計画 5/11発表	修正額	2022.3修正計画 11/8発表	修正計画/前期比
出品台数 (千台)	2,661	2,800	▲120	2,680	100.7%
成約台数 (千台)	1,680	1,708	12	1,720	102.3%
成約率	63.2%	61.0%	-	64.2%	-

# 2022年3月期下期 営業利益増減分析（予想）

## 売上高要因

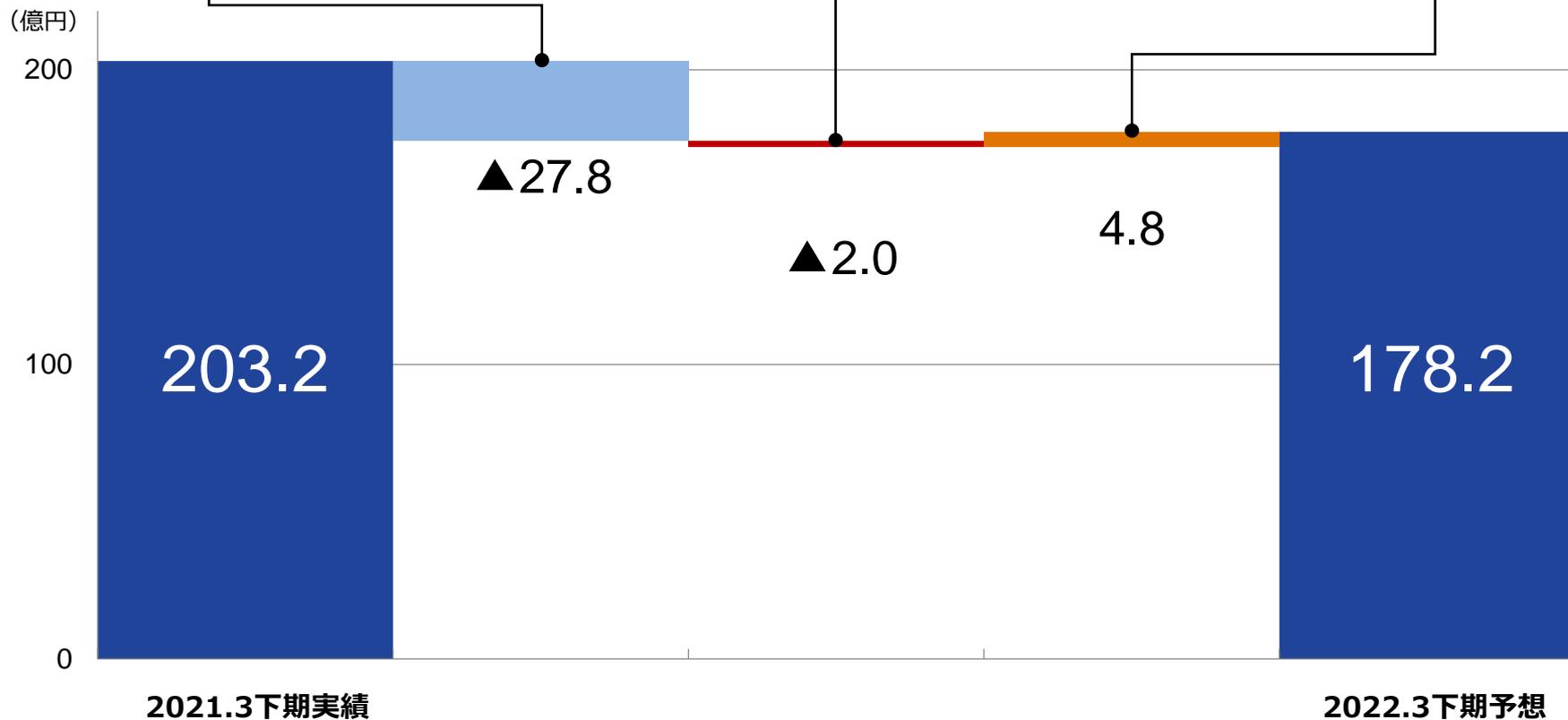
出品台数減 ▲20.1億円  
 中古自動車等買取販売減 ▲5.1億円

## 売上原価要因

商品売上原価減 2.4億円  
 従業員給与・賞与増 ▲1.2億円  
 仕入れ高増 ▲1.0億円  
 修繕費増 ▲0.8億円

## 販管費要因

のれん償却額減 5.9億円



# 2022年3月期 営業利益増減分析（予想）

## 売上高要因

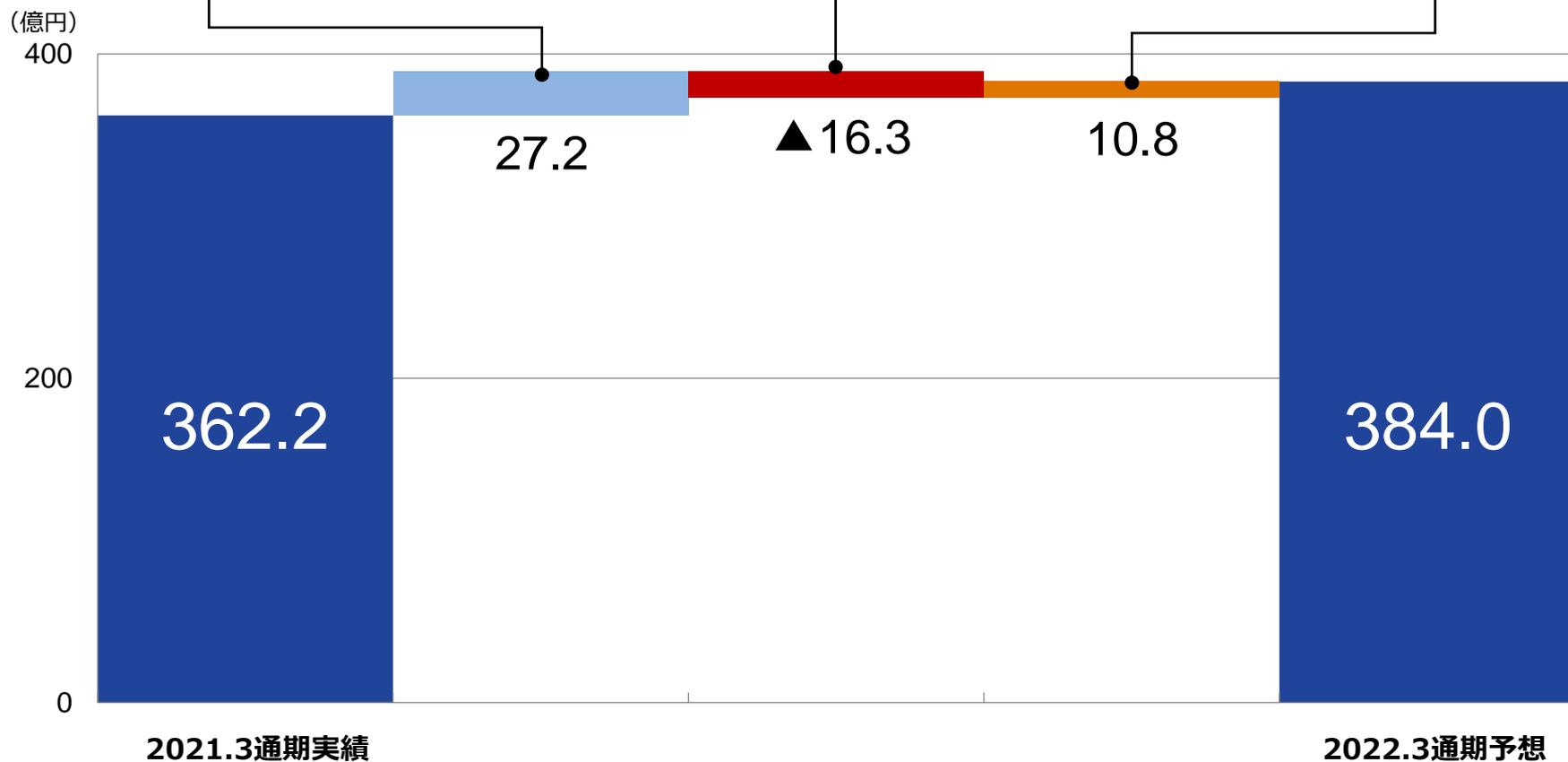
リサイクル増	11.9億円
手数料単価増	6.2億円
成約率増	5.7億円
出品台数増	3.5億円

## 売上原価要因

仕入れ高増	▲4.5億円
原材料仕入原価増	▲4.0億円
従業員給与・賞与増	▲2.4億円
商品売上原価増	▲0.8億円

## 販管費要因

のれん償却額減	12.0億円
---------	--------



(単位：百万円)

	2020.3 (実績)	2021.3 (実績)	2022.3 (計画)	前期比
<b>売上高</b>				
オートオークション	63,350	61,048	62,699	102.7%
中古自動車等買取販売	9,099	8,646	8,790	101.7%
その他	5,692	5,180	6,109	117.9%
<b>合計</b>	<b>78,143</b>	<b>74,874</b>	<b>77,600</b>	<b>103.6%</b>
<b>営業利益 (売上比)</b>	<b>36,009 (46.1%)</b>	<b>36,227 (48.4%)</b>	<b>38,400 (49.5%)</b>	<b>106.0%</b>

# 市場環境認識と 中期的な価値創造に向けた戦略

---

# オートオークション市場とUSSのシェア

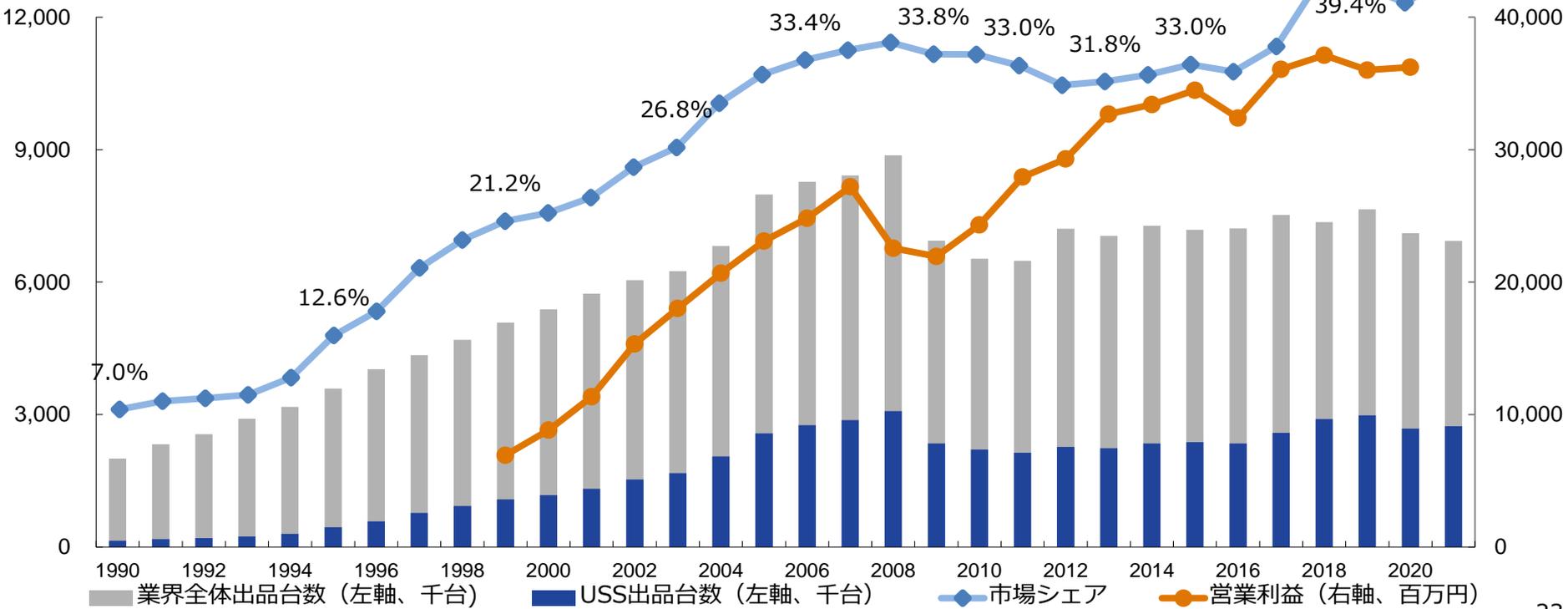
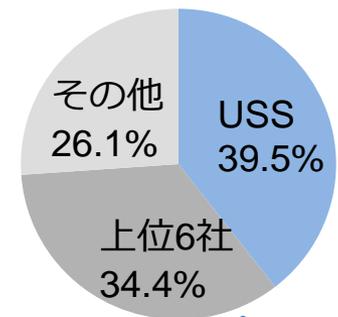
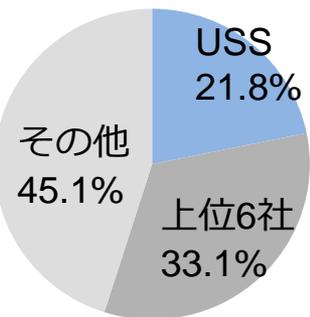
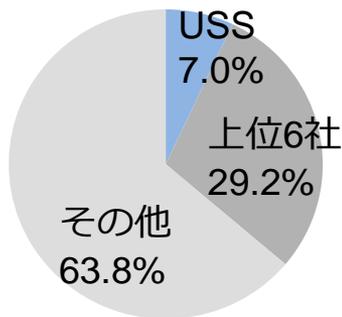
■ 金融危機(2008-2009年)以降、市場が伸び悩む中でも高シェアを維持しながら利益を拡大。

■ JAAの子会社化で、市場シェアが大きく上昇。(2021年10月 同社を吸収合併)

1990年（暦年）市場シェア

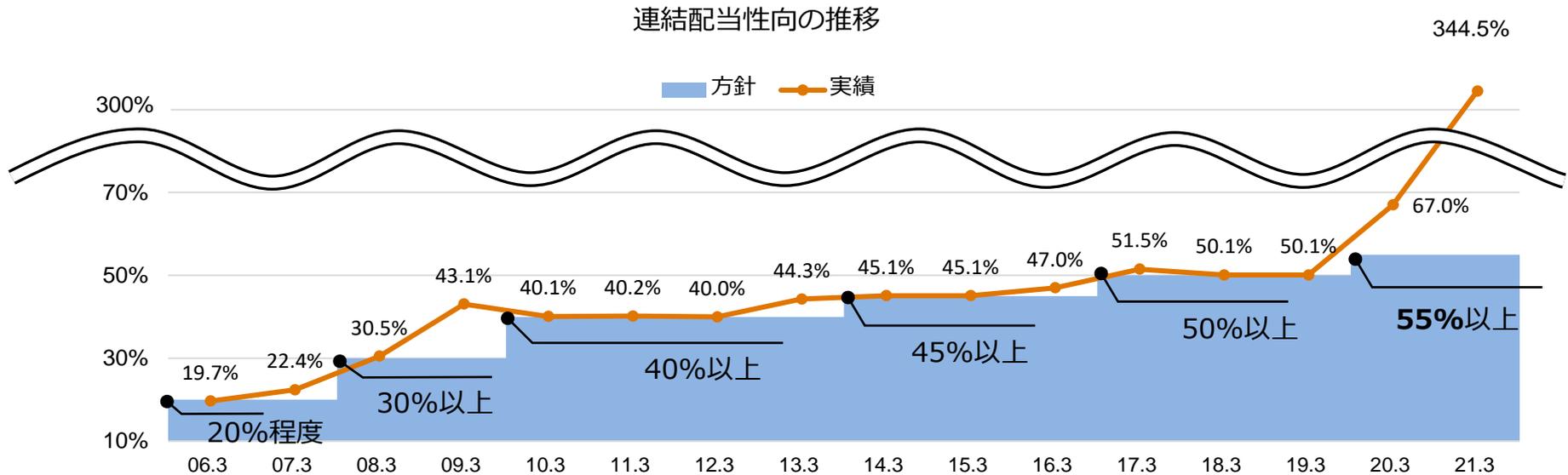
2000年（暦年）市場シェア

2021年（暦年）市場シェア



## 成長投資とともに株主還元の充実を継続

■連結配当性向：2020年3月期より**55%以上**に引き上げ。



■株主資本利益率（ROE）：中期的に15%以上の水準を目指す。

- 2021年11月8日開催の取締役会にて自己株式の取得と消却方針を決議いたしました。

## 直近の自己株式取得状況（約定日基準）

取得株式の種類	当社普通株式
取得期間	2021年11月9日～2022年1月31日
取得株式の総数	3,218,800株
取得価額の総額	5,827,488,900円
取得方法	市場取引

(2021年11月9日～2022年5月31日までの期間にて、上限600万株/100億円の株式を取得予定)

## 自己株式の消却内容

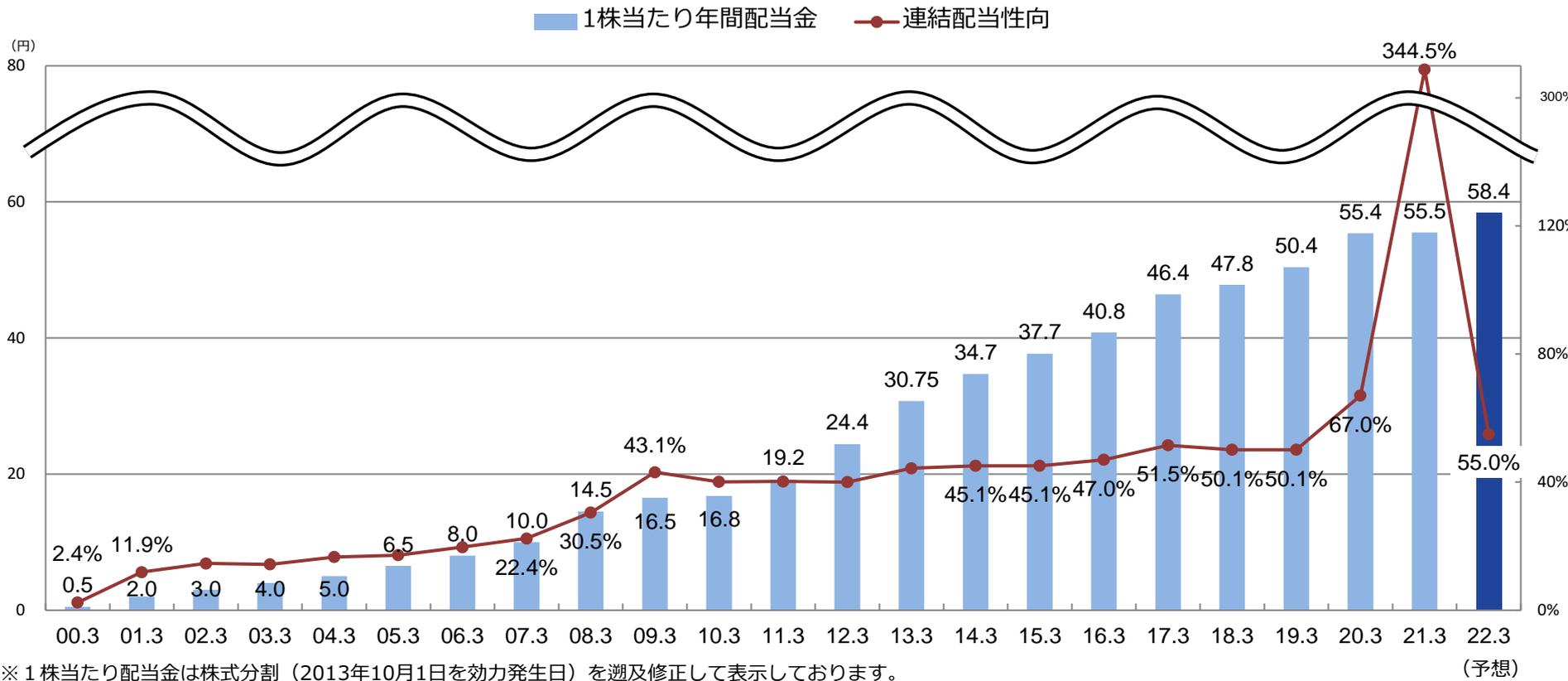
当社は、2021年9月30日時点で、発行済株式総数の20.3%の自己株式を保有しておりますが、自己株式の取得が終了した後、自己株式はすみやかに発行済株式総数の5%を残して消却する予定です。

消却する株式の総数および消却予定日は自己株式取得終了後、開示します。

# 株主還元：配当政策

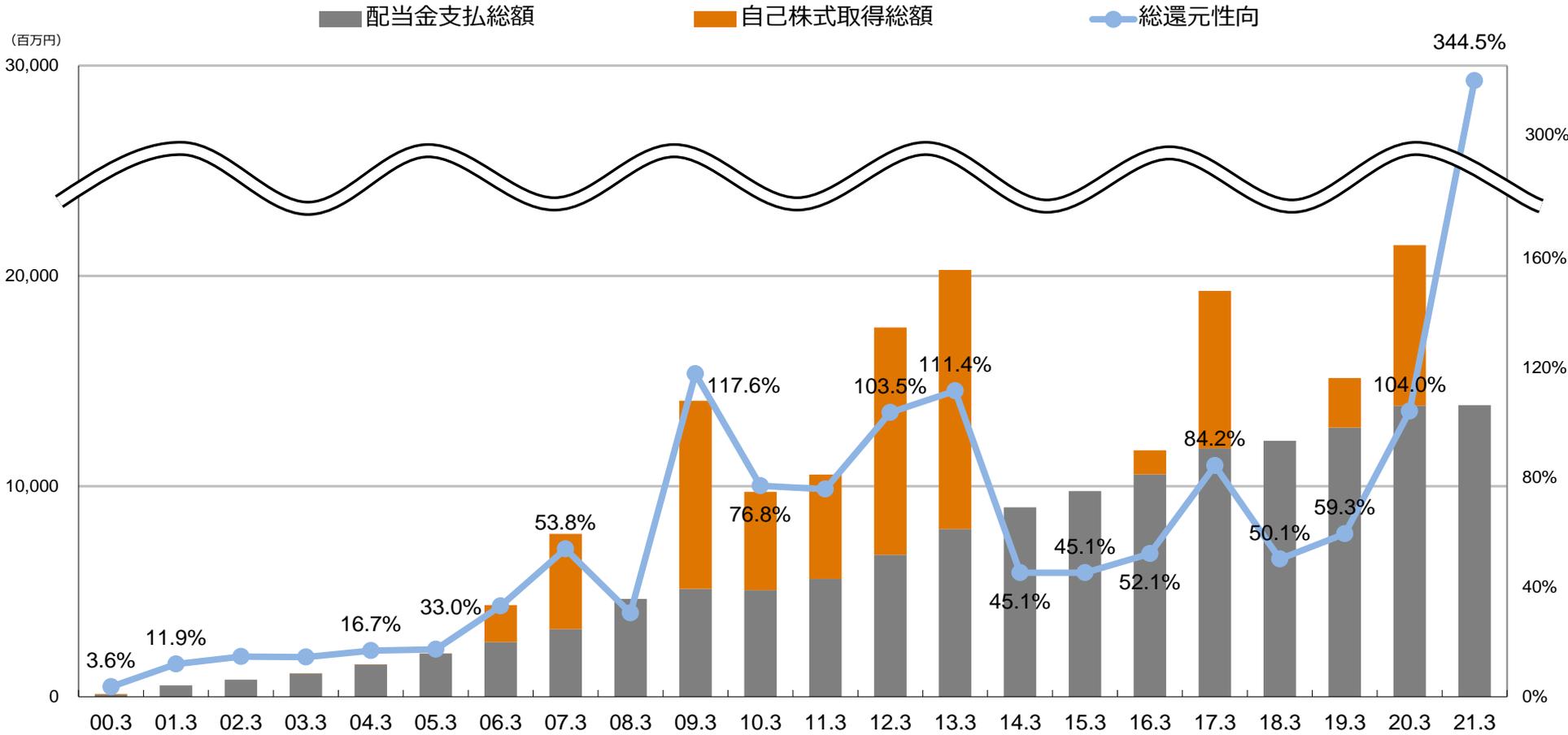
■2022年3月期の1株当たり年間配当金：**58.4円**（前期比2.9円増）を予想。

■株式上場以来**22期**連続増配予想。



# 株主還元：総還元性向

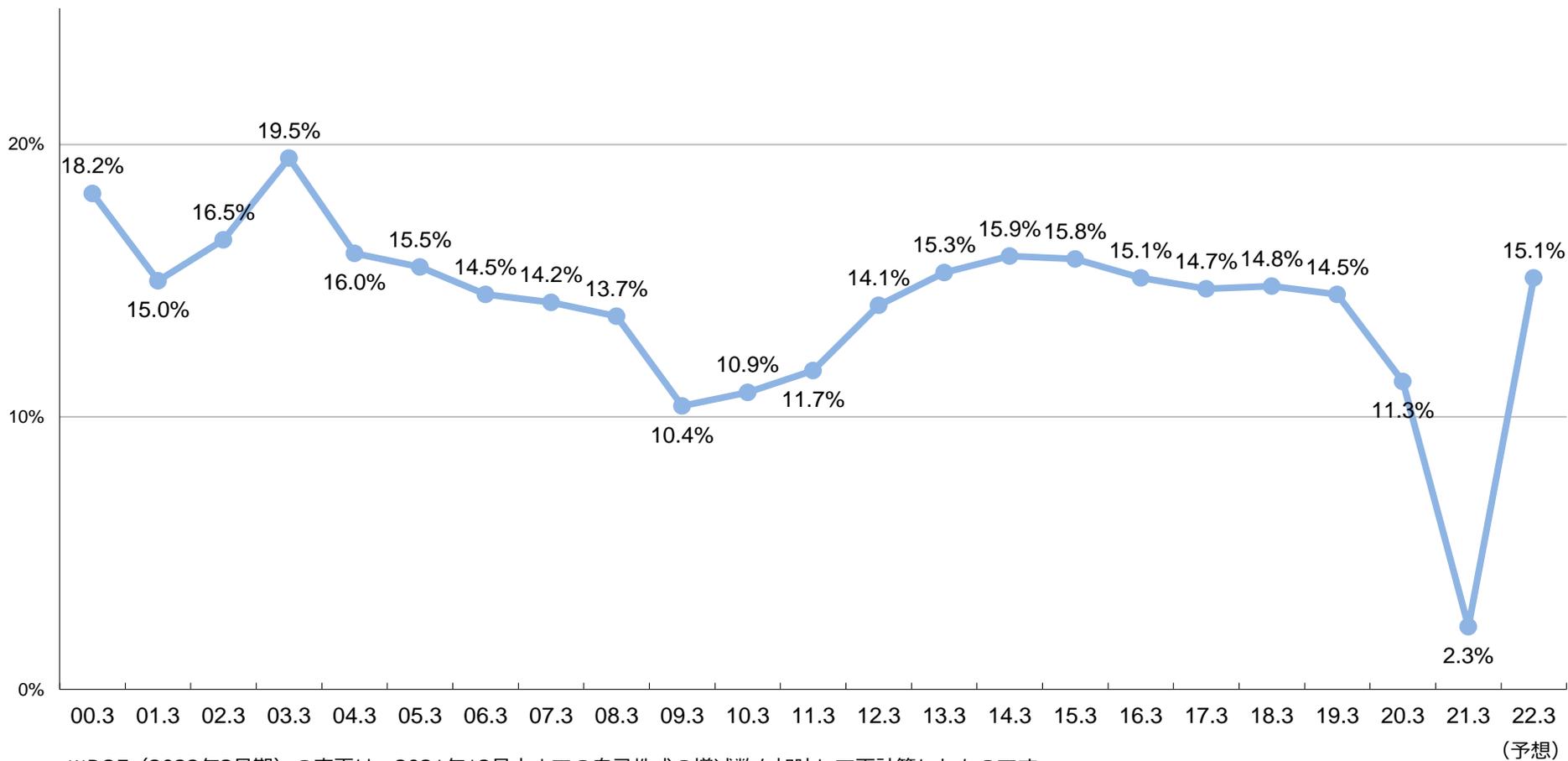
■安定的な配当とともに、機動的な自己株式取得を実施。



# 株主還元：株主資本利益率（ROE）

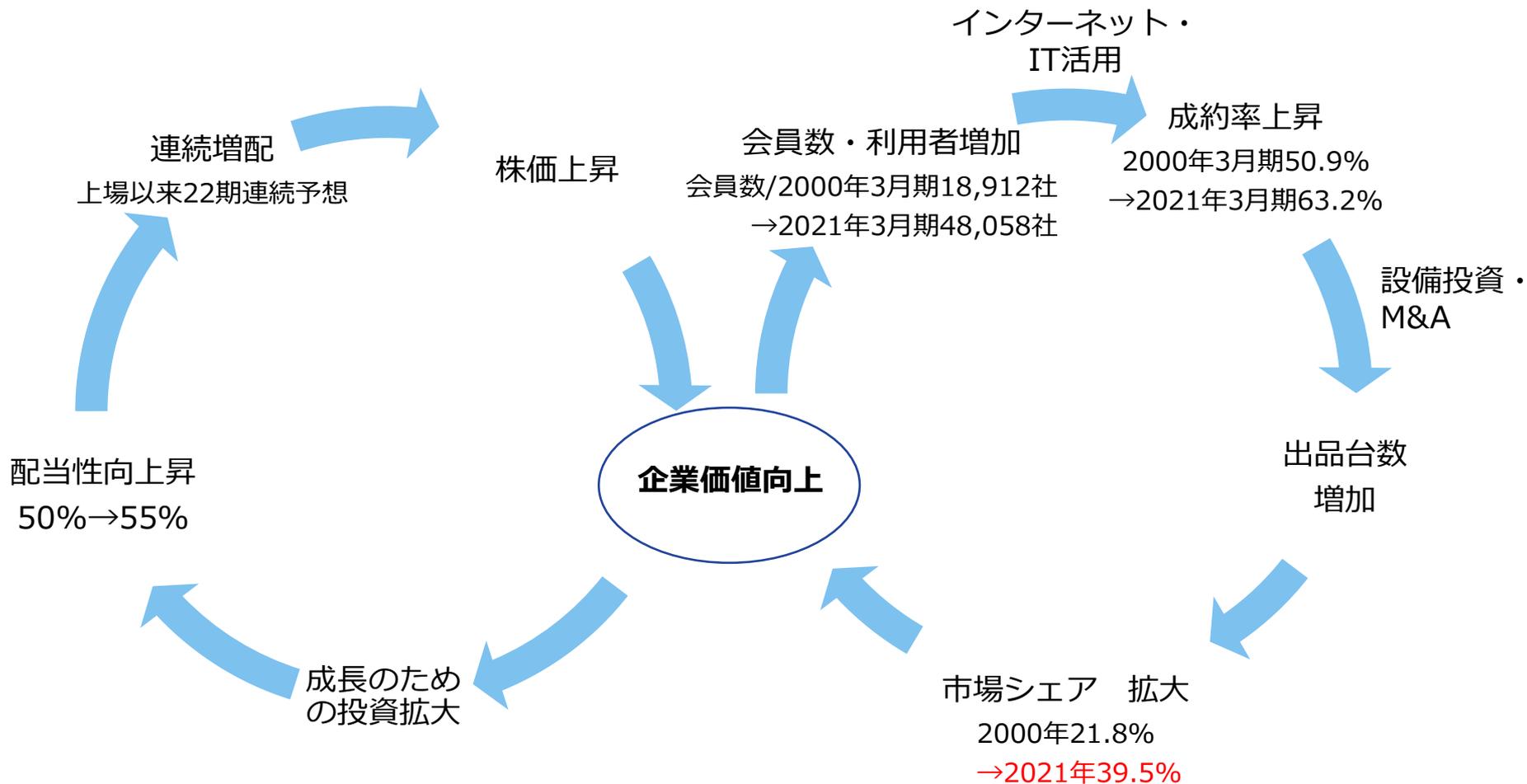
■中期的に15%以上の水準を目指す方針は不変。

## ROEの推移



※ROE（2022年3月期）の変更は、2021年12月末までの自己株式の増減数を加味して再計算したものです。

## ■成長投資と株主還元の両輪で株主価値の向上を目指す。



## ■ Scope1、2を開示し、Scope3の算出に着手。

※ Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)、Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出、Scope3：Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

## ■ 2022年6月提出のコーポレートガバナンス報告書にて要請されているTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に沿った開示を予定。

## ■ 具体的な取組み

- ・年間300万台の出品票のデジタル化によるペーパーレス化を目指す。
- ・オークション会場の使用エネルギー（電気・ガス）の削減や再エネ導入などに向けた取組みを開始。

## ■ 国際的な環境非営利団体であるCDPが実施する企業調査において、「気候変動」の分野で「C」評価を獲得しました。



**当社のESGの方針や取組みは、2021年9月発行の統合報告をご覧ください。**

2021年度 統合報告書 <https://www.ussnet.co.jp/ir/library/annual/>

## IRに関するお問い合わせ

株式会社ユー・エス・エス  
統括本部 総務部

電話 : 052-689-1129

E-mail : [irinfo@ussnet.co.jp](mailto:irinfo@ussnet.co.jp)

### <注意事項>

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の基となる前提や予測を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、表示単位未満の端数を切捨てして表示しております。
- 本資料の百分率（%）は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

出所

（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会、（株）ユーストカー、財務省貿易統計

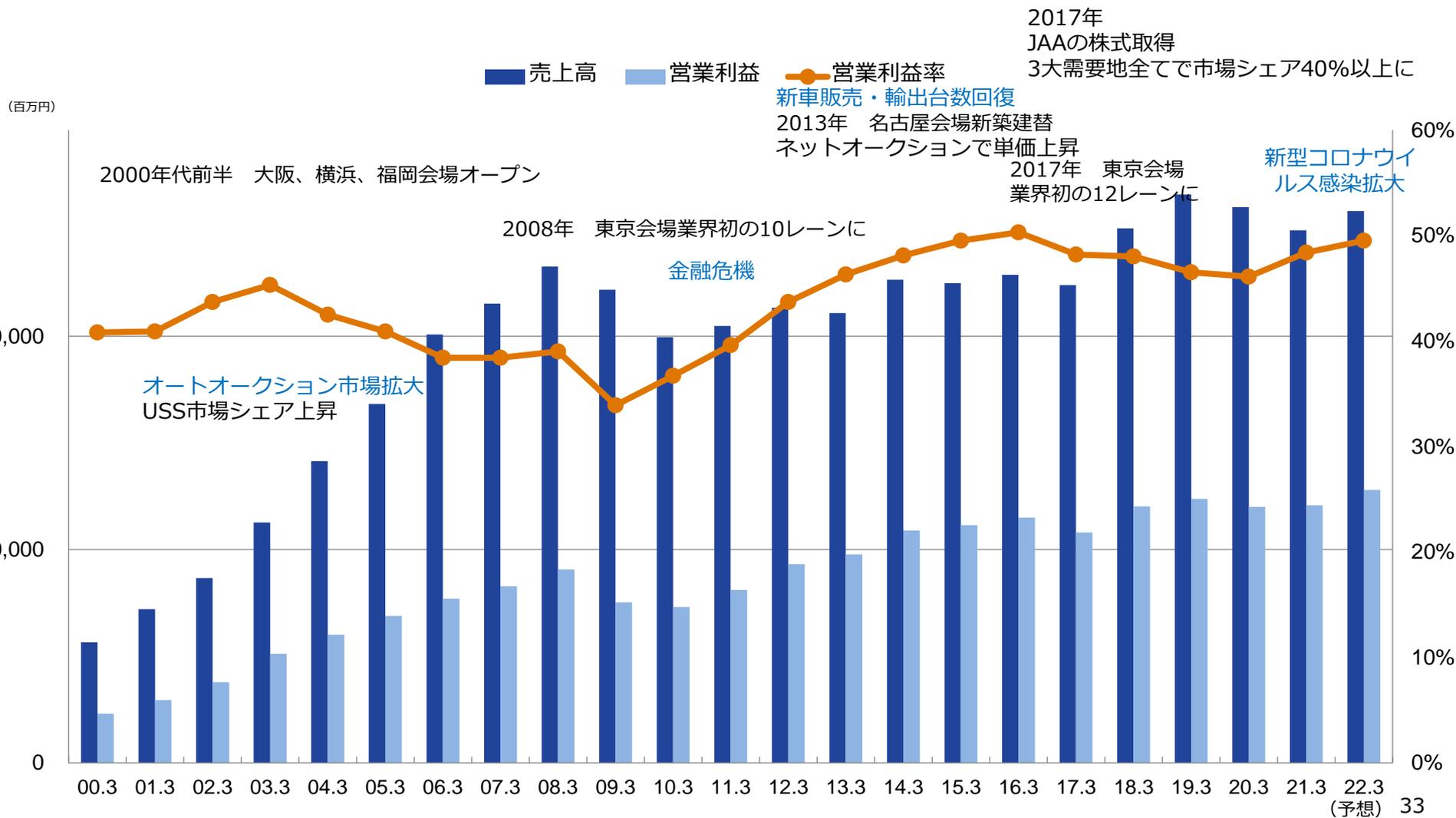
ご参考

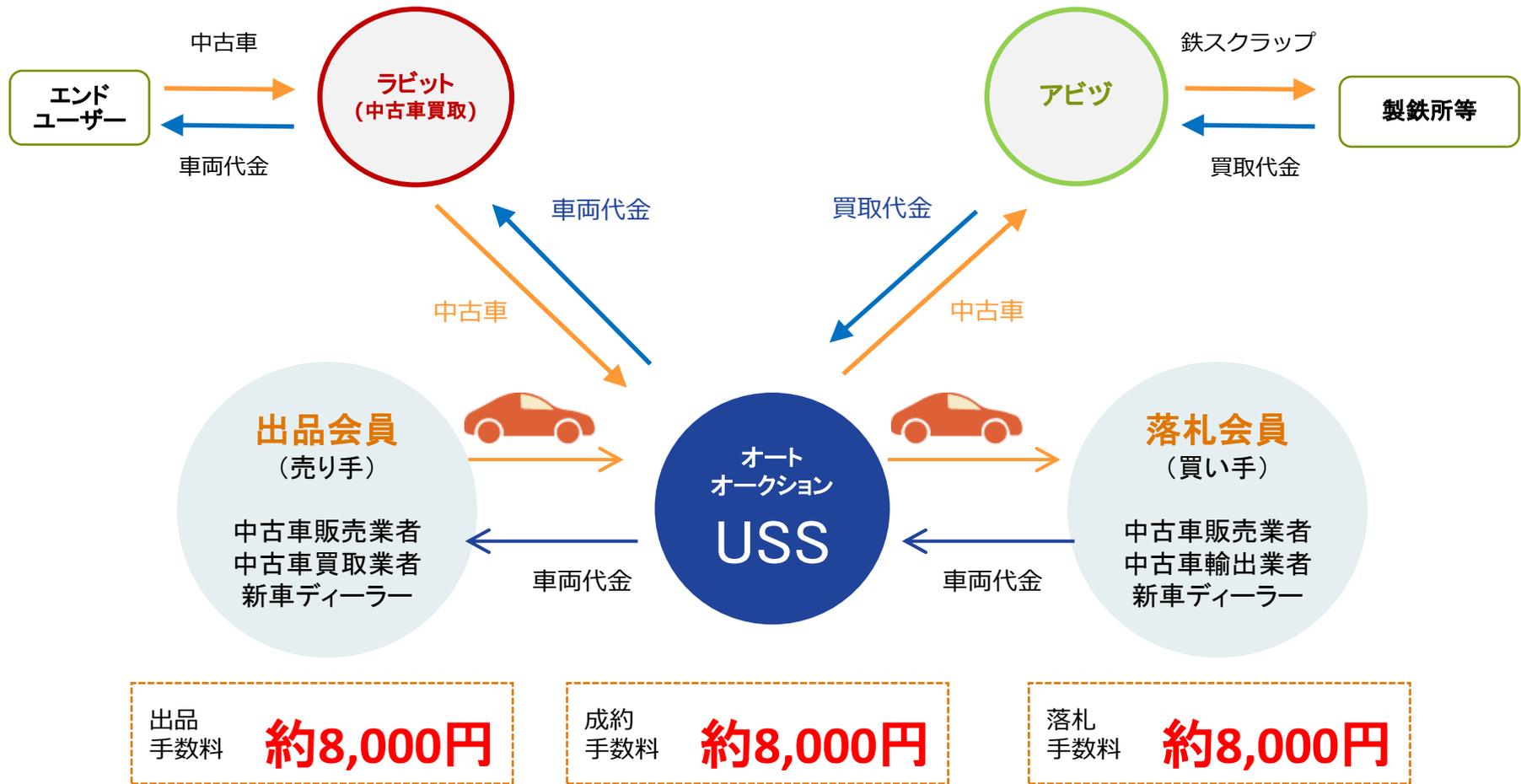
---

# USSの長期にわたる成長の歴史

## 2000年以前の歴史

- 1982年 出品台数255台で第1回オートオークション開催。
- 88年 名古屋会場拡張 日本最大570席に
- 90年代前半 九州 東京会場オープン
- 90年代後半 岡山、静岡、札幌、西東京（現：埼玉）会場オープン



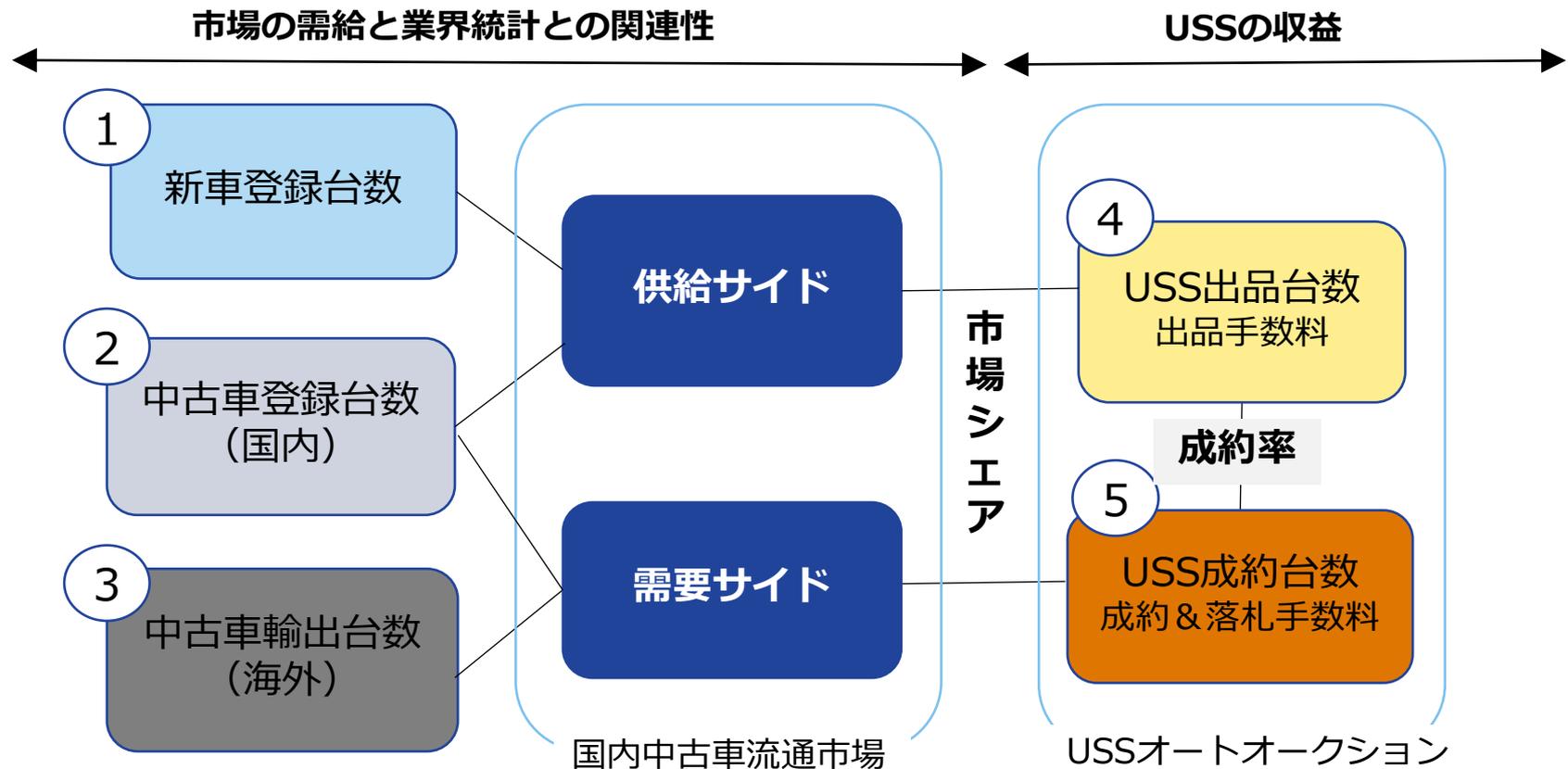


年間出品台数 **266万台**  
(2021年3月期実績)

1台の成約につき  
USSへの手数料 **約24,000円**

成約率 **63.2%**  
(2021年3月期実績)

- オートオークション市場への中古車供給台数は、下取りを通して①新車登録台数と②中古車登録台数に連動。
- 需要サイドは国内外の中古車需要（②③）であり、近年は海外（輸出）が牽引。
- 上記市場要因に加え、オートオークション市場における市場シェア及び成約率が、USSオートオークションの収益変動要因となる。



# 新車・中古車登録台数とオートオークション市場の推移

- 2000年頃までは中古車流通におけるオークション利用率上昇により、オートオークション市場が拡大。  
2000年代半ば以降は、低年式・多走行車などそれまで解体されていた車両がオートオークション会場へ流入し、オークション出品台数の増加が続いた。
- 金融危機（2008年後半）以降のオートオークション市場は新車登録台数（供給）と中古車輸出台数（需要）におおむね連動。

